

Yonago East Weekly

【 素敵なロータリアンを目指そう、思いやりの心を持って 】

- 創立／1968年4月24日 ●事務所／米子市西福原1-1-55 スマイルホテル米子 Tel (0859) 32-5531
- 例会日／水曜日12:30～13:30 ●例会場／ANAクラウンプラザホテル米子
米子市久米町53-2 Tel (0859) 36-1111
- 会長／長棟信泰 ●幹事／永島正道 ●会報／赤山俊寛

出席報告

会員数 110名
 出席数 68名 欠席数 36名
 出席免除会員 6名 荒川(雄)君 杉原(弘)君
 新納君 宮本(守)君
 高橋君 小谷君

出席率 66.67 %

ビジター

メイクアップ

立脇君 (5/22 ワールド大阪ロータリーEクラブ)
 理事 11名 (5/31 第12回理事会)
 会員 27名 (6/1 新年度クラブ協議会)
 会員 15名 (6/1 第5回家庭集会)

今週のお祝

本人誕生祝 : 5日 岩崎 稔 君 8日 深井基義 君
 15日 永島正道 君 20日 由良浩二 君
 27日 秦野啓一 君 29日 北沢 薫 君
 30日 内田良一 君

スマイルBOX 21,000 円 (1,015,000 円)

創立記念日祝 : 池口君、安達君
 本人誕生祝 : 岩崎(稔)君、深井君、永島(正)君、
 秦野君、北沢君
 結婚記念日祝 : 細田君、高橋君

《 幹 事 報 告 》

- (1) 本日例会終了後、新年度クラブ協議会開催
- (2) 阿南南RCへ近況報告、週報等、お菓子を郵送
阿南南RCより文書、お菓子を頂きました(文書回覧)
- (3) 国際ロータリー第2680地区明石RC会員の不幸事について … 岩崎地区ガバナー事務所
第2680地区吉岡ガバナー
- (4) 本日、第5回家庭集会 … 琥珀月 15名参加予定
- (5) 6/4(土)会員増強・維持委員会開催予定
… メゾンドキュー 9名参加予定
- (6) 6/7(火)第2グループ新旧会長幹事懇談会
18:30～ ANAクラウンプラザホテル米子
岩崎(浩)次期ガバナー補佐、長棟会長、永島幹事
上森会長エレクト、岩崎(稔)次期幹事出席予定
- (7) 他クラブの例会変更等は掲示板をご確認下さい
当クラブ6/22・29休会

献血についてのお願い

鳥取県赤十字血液センター(日吉津イオン東館1階)にて
 基本、火・木・土・日曜日 9:30～13:30 14:30～17:00
 (要確認)献血を行っております。今後、会員の皆様で献血
 にご協力頂けます場合は受付にて「米子東RCより献血に
 来ました」とお伝えいただきますようお願いいたします。

【 次 回 プ ロ グ ラ ム 】

6/8 「ロータリーの友」紹介 … 雑誌委員会
 理事退任挨拶 … 理事 5名

【 会 長 挨 拶 】



今日も沢山ご参加を頂いて、ありがとうございます。お陰様で今日を入れて残すところ3回の例会となりました。

今日は皆様ご承知の金メダルを取りました入江選手を育てた、シュガーナックルの伊田社長様をお迎えいたしました。世界に通じる選手を育て上げたという事で今は多忙を極めておられます。一週間前にトルコから帰国されました。世界選手権にも携わっているという事で入江選手共々誇るべき人ではなかろうかと感じます。第二、第三の入江選手を育てて頂きまして地域の発展にも寄与されると思われまます。

皆様のお手元に阿南南RCよりお菓子が届けられております。現在コロナで交流が止まっておりますので米子東RCからいろいろな事業の紹介をしたところ阿南南RCからは事業の紹介とお菓子を送って頂きました。

今日から衣替えです。昨日は最後の理事会でした。実はこのネクタイは鳥取のガバナーから頂戴したネクタイでありますのでもう少しの間、このネクタイを締めて参加しようと思っております。衣替えと言いますと断捨離の時期でもあり、入れ替えながら処分するものは処分するということが必要ではないかと思っております。

今日も吉岡会員が来ていらっしやいますが「ふれあい広場」で2週に分けてウクライナ侵攻の話を書いて頂いております。非常に意味のある内容だと思えます。我々も専守防衛については過剰な反応をしがちではあります。ロータリアンとして見識のある見方をしたり核武装や戦争を賛否するわけではありませんが、それを使うという事に対しては良識のある声を上げていく事が大事であると吉岡会員から教えられました。



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
SERVE TO CHANGE LIVES

「夢は叶う」

株式会社クリエイティブサポート
(シュガーナックルボクシングジム)
伊田 武志 氏



本日はお招き頂きましてありがとうございます。また入江選手をずっと応援して頂きありがとうございます。今映像を観て頂いたのですが皆さん経営者と言う事で今回もし相手選手のネスティ選手が勝ったらいくらの報奨金がもらえるかと考えられますか。ちなみにフィリピンの選手です。報奨金は1億円と高級車が2台、別荘そして3年間の燃料代がプレゼントされます。一方入江選手は300万円です。あれは1億円と300万円の闘いです。大体世界の相場は1億円、別荘、高級車のプレゼント。また国によってはその他手当てが付きまです。セコンドについていたコーチは大体その半分の5000万円ぐらい頂けます。ちなみに日本の私はタダです。コーチはオリンピックに向けて3年。残りの2年は世界を周ります。私も2年間は殆ど仕事をしていませんと言いますか仕事が出来ません。その間の報酬は日本は0円です。世界は全部をみます。報奨金も相当な額です。これが世界と日本のスポーツの差だと思えます。よく質問があるのですが世界チャンピオン(プロ)井上尚弥選手とか色々いますけども、世界チャンピオンとアマチュア選手が戦ったらどっちが強いんですかとよく聞きます。色んな比較方法があると思えますが世界チャンピオンWBC、WBAに加盟しているのは僅か2~30の国で資本主義国家のお金持ちの国です。日本、アメリカ、イギリス、フランスといった国です。アマチュアの世界JOC、IOCは100国ぐらいあります。3倍ぐらいの国の数で殆どが共産国で共産国は強いです。北朝鮮、中国、キューバ、カザフスタン、ウズベキスタン、インドも強いです。プロの世界にはそういった強い国はありません。ですのでアマチュアの方が層が厚い。井上尚弥選手も井岡選手も世界チャンピオンになった人でオリンピックにさえ行ってないです。オリンピックに行ったら金メダルを取ったのは村田選手だけです。1週間前トルコのイスタンブールで女子の世界大会に参加していました。93カ国が参加して金メダル取ったら1300万円の報奨金でした。

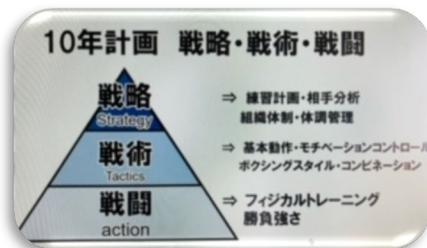
今、皆さまが冒頭に国歌斉唱と日の丸掲揚に感動しました。私も鳥取県でのボクシング国体に選手を連れて行きます。国体では勿論国歌斉唱と日の丸掲揚がありますが、日本人は立たない人が現実にあります。この前世界大会に行ったときは全員が立ちました。国家に尊敬の念を持っているのが世界で、日本は悲しいなと思っていたところ、皆様が起立されて掲揚されてる姿に感動しました。

私は紹介にありましたように今はJOCの強化スタッフをしながらナショナルチームの監督もしております。最近文部科学大臣賞を2回頂きました。今年の正月に初練習した時、たまたまOBが集まりました。この中で紹介したいのが入江選手はご存知の金メダリストで隣の木下鈴花選手がいるんですが、この子は幻の2019年にプレオリンピック大会があったのです。その時の日本代表選手で銅メダルを取ってます。先日のU22では金メダルを取ってます。今回のトルコの世界大会でも日本代表に選ばれています。この子は次のパリオリンピックでメダルを取れるのではないかと期待されています。米子南高校出身ですので応援を宜しくお願い致します。右の三代君(島根県松江出身)はプロで世界12位です。この前オーストラリアで勝ちまして次はラスベガスで前哨戦をして、あと2戦で世界タイトルに挑戦します。山陰から初めてプロの世界チャンピオンがもしかしたら出るのではないかとこの三代君も覚えていて頂けたらと思います。

私は境港工業のボクシング部に今から40年前に入部しました。その時4年後にわかとり国体があるという事で特別に鍛え上げられた年代です。境港市の平田屋というお蕎麦屋さんご存じですか?そこの渡辺大将に鍛え上げられました。その後わかとり国体で優勝させてもらいまして、このボクシングの灯を消してはいけないという事で、今市議員になられてる中田先輩とOBが集まってシュガーナックルボクシングジムを作りました。初代会長が中田さんで市議員に当選したことで私が2代目の会長になりました。当初なかなか良い選手が出ませんで悩んでる時期がありました。何で一生懸命してるのにチャンピオンが出ないのか考えた時に結局、私がシュガーナックルで教えていたのは先ほど言った渡辺監督とか境港工業の山崎先生の教えを私がそのままやっていたんです。もし山崎先生、渡辺先生も自分が教わったことを僕らに教えていたとなると…これ計算すると50年前のボクシングを今僕は教えていることになるなど…。よく最近の若い子とは言われますけど確かに昔の子と今の子は違います。よく言われるようにあまり根性はないです。力もないです。

実は最近ボクシングでKOシーンと言うものがないんですね。

よく考えてみたら人を倒す力がないのです。僕らの頃はバツバツ倒れてました。それだけ力もないし根性もそれほどないんです。けれども手足は長いしリズム感の良いしセンスが良い。今の子に昔の努力と根性を教えてもこれはナンセンスだという事で、最新の科学的トレーニングを取り入れて一からもう一回やり直そうと思った時に、入江聖奈とか木下鈴花とか小学校二年生でしたけどもこの子たちが入ってきた。この子たちを10年計画で10年後の東京オリンピックを目指して育てていこうと計画を立てました。



10年前小学校二年の入江聖奈たちを僕は既にこの子たちは10年後にオリンピック出ますよ金メダルを取りますよと言っていました。本人たちにも言い聞かせてました。お前たちは日本の日の丸を背負って世界と戦うんだからこんな練習をしないといけない！お前たちは金メダルを取るんだからこういう練習をしないといけない！ランニングも人が2km走るところを10km走らなければいけない！いちいちお前たちは金メダルを取るためにと10年前から言っていました。本人達も笑ってましたけどもお父さんお母さん方も笑ってました。周りの人もこの子たちは将来金メダルを取りますよと言っても笑ってました。でもそれが小学校の時の大会で優勝し、中学校の時の大会でも優勝し、高校1年の時に世界の大会に出て銅メダルを取った時に風向きが変わって、だんだんこの子たちはオリンピックに出るんじゃないか？ということで鳥取県の平井知事も応援をして頂いて今回のメダルが取れたという事になります。10年前からこういう計画を立ててました。まず戦闘能力を上げようということでフィジカルトレーニングの強化をはじめました。徹底的にフィジカルトレーニングをやっています。それから戦術、戦略の勉強も10年計画でしました。一つの例ですけど300m走を一気に走らせて50秒間休ませてまた300mを一気に走らすという心拍数のアップダウンをガンガン繰り返すやり方をしています。お医者さんの方もおられたりすると思いますが、ちなみに入江の心拍数はどれぐらいだと思われますか？中学生とか高校生の時代の入江選手の心拍数は37です。もう心肺停止状態です。私も今まで何人もナショナルチームの優秀な選手を見てきましたけれど、心拍数37は見たことがないです。ですが聖奈は心拍数37から一気に120、130まで上げる事が出来、休憩すると一気に下げる事が出来ます。ですからスタミナの温存がもの凄いです。戦術面では台湾にリンユーチンという絶対王者がいます。フライ級(51kg)からライト級(60kg)まで全階級の世界チャンピオンになった凄い選手です。たまたまフェザー級リンユーチンが出るということで聖奈は3回ぐらい戦っていますが、いつも叩きのめされています。私もリンユーチンには勝てないなと思った時にどうしたら勝てるのか良く分からなくて私は台湾まで行きました。リンユーチンのジョンス先生の所に行って、「すみません。うちの入江がリンユーチンに勝つにはどうしたら良いですかね」と率直に聞きました。ジョンス先生はビックリしていましたけども正直に教えてくれました。「お前は入江の何を知っている？」という問いに対して私は入江は小学校2年からずーと知っているから全部知っていると…いや本当かという押し問答から始まって「お前入江の背中触ってみろ」と言われて初めて入江の背中を触ってみた。右の広背筋と肩にかけて筋肉が異常に盛り上がっている。ビックリするぐらいでした。それに対して左の足首が凄く弱い。だから右ストレート打った時に左足首が吸収しきれなくてバランスを崩す。そこを自分たちは狙ったんだと。それ気付いてたか？と言われて全然気づいていなかったという話で、入江選手を相手選手のジョンス先生に鍛えてもらって強くしてもらったというエピソードがあります。詰将棋が出来るトノサマガエル作戦。相手のネスティペテシオ選手は年齢30を過ぎて決戦を繰り広げてます。それに対して入江はヒットアンドアウェイを繰り返して先ほど言ったように体力の温存がもの凄くできる選手です。1R相手の鼻先だけ叩いて怒らせて相手にガンガン打たせて、お前はとにかく逃げろとチョンチョンと撃って怒らせて逃げるを繰り返す。2Rはボディを撃って相手を弱ませろ。3Rはきっと失速するからそこを狙え。という作戦です。相手の一手一手を全部押し殺して詰将棋のように最後の3Rに全てに賭けるという作戦が見事にはまって、3Rで逆転勝利という結果が得られました。

私は夢を叶えるには3つの事を思っています。1つ目は長年ボクシングのコーチをやっていると思うことは、天才はいます。何も教えなくても出来る。特にナショナルチームのコーチになってからは日本に天才は本当にいるんだと思います。そういう天才は効率的な練習で良いと思っています。ただ入江のような凡才は努力しかないと考えています。2つ目は努力は時間だと思っています。人が10分で出来るものを1時間も2時間もかける。人が1週間で出来るものを1年も2年もかける。「お前努力したか？」と言うと「はい努力しました」と「じゃあお前何時間かけたんだ？何年かけたんだ？何日かけたんだ？」と僕は常に言います。努力は時間だと思っています。時間をかければ凡才は天才に勝るとそう信じてます。そしてその時は来るという事です。10年後の未来を描いて私はやりました。人に笑われたこともあります。だけど10年後は必ず来ます、勝負の時が来ます。その時を信じて今の努力をする事が大切だと子供たちに教えています。3つ目は**本人の努力×指導者の熱意×最適な環境が大切だ**と思っています。聖奈は強くなりましたがこの鳥取県には練習相手がいません。ですから環境を求めて日本に強い人がいると聞いたらそこに行きました。世界で戦うようになってからは、日本にも相手選手がいなくなりました。その時は世界に行きました。オリンピックの1年前はほぼ毎月どこかの国に行って強い選手と戦ってました。そういった最適な環境もあるんだろうなと思っています。それで夢は必ず叶うと私は信じています。

まとめ

1. 天才は効率。凡才は努力、努力は時間
2. その時はくる
3. 本人の努力×指導者の熱意×最適な環境

= 夢は必ず叶う